

週報

令和 6 年 11 月 15 日

2024～2025年度 No.13

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



ロータリーの
マジック

プログラム

S A A 西上裕一郎君

☆ 点 鐘

☆ ロータリーソング斉唱

「我らの生業」

☆ 四つのテスト斉唱

☆ 食 事 懇 談

☆ 会長の時間

☆ 幹 事 報 告

☆ 委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆ 部 内 卓 話

「地区大会報告」

有川 真史君

☆ 点 鐘

現 在 会 員				3 0 名			前々回の欠席者 (10/25)					11 名	
本 日	出席 1 5 名		欠席 1 2 名		免除(a)欠席 2 名					出席率 5 5 . 5 6 %			
					免除(b)欠席 1 名								
前 々 回	出席 1 4 名		MU 1 名		免除(a)MU 2 名					修 正 出 席 率 5 7 . 6 9 %			
					免除(b)MU 2 名								
月 別 出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
	本年度 78.04	71.13	69.88	65.22									
	前年度 77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45	88.38	88.46	89.64	75.41	

例会場
例 会
事務所
カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
金曜日(12時30分～13時30分)
長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 片 山 雅 文
副 会 長 柳 田 靖 夫
幹 事 有 川 真 史
雑誌・会報委員長 市 村 篤 史

会長の時間

会長 片山 雅文君

皆様こんにちは。

11月8日(金)、9日(土)に2740地区大会が開催されました。ご出席いただきました会員の皆様、大変お疲れ様でした。

8日(金)は、ホテルグランドパレス諫早で行われましたR I 会長代理佐藤芳郎様ご夫妻歓迎晩餐会へ、有川幹事と出席してまいりました。晩餐会への参加は初めてでしたので、出席者の数、雰囲気圧倒され、あっという間の2時間で良い経験をさせてもらいました。今後、会長、幹事になれる方は、是非とも行かれてみてください。

9日(土)は、大村市のシーハットおおむらで本会議が12時15分に開会し、石坂和彦ガバナーの挨拶、地区現状報告、記念事業発表・目録贈呈と続き、記念講演会では「歩き続けよう」～みんなで支え合う社会づくりのために～をテーマに、佐野有美さんと田中れいかさんをゲストに迎え、トークショーが行われました。

地区大会終了後は長崎へ戻り、福江クラブ懇親会が行われ、有川幹事の手配の良さのおかげで楽しい夜を過ごすことが出来、参加されました会員の皆様、本当にお疲れ様でした。

今回、地区大会へ参加されました会員の皆様、生憎ジェットフォイルの機関故障で時間等に左右され、昼食も取らせず大会への参加、大変申し訳ありませんでした。また、今年も残りわずかとなりましたが、忘年会、愛のチャリティ、年次総会と色々と続きますが、会員の皆様ご協力のほど宜しくお願いします。

幹事報告

幹事 有川 真史君

【当クラブ関係】

※11月1日に開催した第5回定例理事会の報告

(1) 忘年会について

管理運営委員会担当理事の才津君より説明。

日時：令和6年12月6日(金)

18時30分～例会開始、終了後に開催

場所：カンパーナホテル

内容：親睦委員会に一任する

協議の結果、以上の内容でご承認いただきました。

(2) 月桂樹の購入について

幹事の有川より説明。

本年度地区ガバナーが推進している月桂樹プロジェクトで、月桂樹の苗木(¥10,000)の購入依頼。

※植樹が出来る場所と、管理が出来るクラブが条件。

以上の内容で協議の結果、否認(月桂樹の手入れや管理が難しいため)

(3) 通常例会のドレスコードについて

幹事の有川より説明。

理事役員の方々からのご意見で、通常例会(ゲストや来賓がいない場合)はノーネクタイでの出席でも良いのではないか、というご提案がありました。

協議の結果、以上の内容でご承認いただきました。(但し、ネクタイ着用が必要な場合には、予め幹事から会員へ案内する)

(4) 年次総会について

幹事の有川より説明。

日時：令和6年12月20日(金)

例会終了後に開催

場所：カンパーナホテル

内容：1. 次期次期会長指名、承認

2. 会計報告(中間報告)

3. 次年度理事役員発表、承認

協議の結果、以上の内容でご承認いただきました。

また、福江ロータリークラブ第5回理事会議事録を作成しましたのでご確認ください。

1. 本日の例会終了後に「次期次期会長指名委員会」が開催をされますので、出席を予定されている会長経験者の皆様は、会議室にお集まりいただきますようお願い致します。

2. 11月17日(日)に、東彼杵総合会館にて「ロータリー財団セミナー」が開催されますが、委員会メンバーからの出席が難しいという事で、クラブから会長が出席を予定しております。

3. 次週11月22日(金)の例会は、クラブ定款第7条第1節d項により休会と致しますので、次回例会は11月29日(金)となります。

【地区関係】

1. ガバナー事務所より「地区職業奉仕WEB勉強会参加募集」のご案内が届いております。

2. ガバナー事務所より「インターアクトクラブ

前期指導者研修会中止」のお知らせが届いております。

3. 長崎東ロータリークラブより「例会休会のお知らせ」と、長崎南ロータリークラブより「例会会場変更及び休会のお知らせ」が届いております。

委員会報告

出席報告

- ◆11月15日（欠席者メイクアップ）
張本 民雄君 松岡 孝博君 柳田 靖夫君
- ◆11月15日（免除(a)欠席者）
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆11月15日（免除(b)欠席者）
中村 栄治君
- ◆11月15日欠席者
神之浦文彦君 小畑 和男君 坂井 成光君
橋本 武敏君 山里 一郎君 山下 実君
山口 裕之君 森 正明君 市村 篤史君
野崎 薫君 井上 貴之君 村田 修君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇有川 真史君 本日、部内卓話で11月9日の地区大会について卓話を行います。
よろしくお願ひします。
12月6日忘年会および12月8日愛のチャリティの出欠確認を先日、LINEとFAXでお知らせしておりましたが、締め切りが11月20日となっております。まだお済みでない方は、ご回答のほどよろしくお願いいたします。
- ◇才津 喜彦君 スマイル会優勝しました。
- ◇片山 雅文君 地区大会参加の皆様、大変おつかれ様でした。有川真史さん、本日の卓話よろしくお願い致します。
- ◇吉田 泰之君 //
- ◇戸田 博之君 //
- ◇平村 和弘君 //
- ◇山下 克己君 //

- ◇西上裕一郎君 //
- ◇寺澤 信義君 //
- ◇宮脇 秀至君 //
- ◇浅野 謙君 //
- ◇清瀧 誠司君 早退奉仕。

合計 13,000円
通算合計 248,000円

部内卓話

「地区大会報告」

有川 真史君



お話しする前から言うのもなんですが、終わった頃に皆さんの目がちゃんとあいているのか正直心配ではありますが、「R I 会長代理晩餐会」と「地区大会」の卓話を務めさせていただきます。

まずは、11月8日（土）に諫早にて「R I 会長代理晩餐会」が開催されました。当日はジェットフォイルペガサス2が機関故障のため、予定していた便が欠航となり、急遽11時発のフェリーに片山会長と飛び乗りました。

長崎に到着してすぐに、福江中央ロータリークラブの小牧会長・小杉幹事と合流し、片山会長の車で「R I 会長代理晩餐会」の会場であるホテルグランドパレス諫早へ向かいました。到着してすぐに会場へと入ると、第2740地区のガバナーを初め、来賓の方々や各グループの会長幹事など、多くのロータリアンが出席をされていました。

開始前にR I 会長代理の佐藤芳郎さんが、ご夫人と共に入場をしました。

まずは、石坂和彦ガバナーが一言ご挨拶をした後に、佐藤芳郎R I 会長代理が挨拶をされました。佐藤代理は岡山南ロータリークラブ所属で、ステファニー・アーチック会長の代理として出席をさせていただいていると自己紹介をした後に、ポリオ根絶についてお話をされました。「ピーク時には30万人いた感染者数が、現在は2桁台まで減少しています。根絶まであと一歩ですが、感染者が

残っているアフガニスタンとパキスタンの国境沿いの紛争地帯により、ポリオのワクチン投与に入れないこの地域で依然として発生しています。これを根絶せずに諦めたら、また20~30万人あるいは50万人の感染者が発生すると言われています。ですから、国際ロータリーは徹底的にポリオ根絶を続けていきたいのです。ただ、ポリオ根絶にはお金がかかります。皆様の清きご寄付を国際ロータリーのロータリー財団に、是非ともお願い致します」と述べられていました。

その後に歌手のタナカハルナさんが、ギタリストやバイオリニストの方々と共に地区大会のテーマソングであるローリエを披露されました。その後も3曲ほどの楽曲を披露し、晩餐会の開催に花を添えていただきました。

晩餐会の途中でタナカハルナさんと写真撮影をする機会がありましたが、近くで見ると会場全体に響き渡るほどの歌声を発していたとは思えないほど華奢な方で、それでいて透明感のある凛とした魅力的な女性だなという印象を受けました。本当に美しい歌声なので、皆さんも機会があれば是非タナカハルナさんの歌声を聞いてみてください。

翌日の11月9日(土)の地区大会の当日は、片山会長が既に長崎入りしている会員の皆さんを車に乗せて先に大村まで走りました。私は、これからジェットフォイルで長崎入りする皆さんを待って、到着してからレンタカーに乗り合わせて急いで大村まで向かいました。会場のシーハットおおむらには、昨晚の晩餐会よりも更に多くのロータリアンが会場入りしており、その人数の多さと会場の広さに圧倒されました。会場のステージ上では既に歌手のタナカハルナさんが、大村少年合唱団の皆さんと共に歓迎コンサートをされていました。昨晚とはまた違う演出で、開会前のどこか重い会場の雰囲気のを和やかにされていました。

12時15分に、石坂ガバナーによる点鐘で地区大会が開催されました。ちなみに、出席者紹介で福江ロータリークラブの名前を呼ばれた時には、参加者全員で会員の多いクラブに負けない位の大きな声で返事をして参りました。

来賓には大石県知事や園田大村市長が出席をされており、祝辞を述べられました。県知事の挨拶も素晴らしかったのですが、それ以上に園田市長の大きな声で原稿を見ることもなく、気持ちのこもった挨拶には感銘を受けました。

その後に、R I 会長代理の佐藤さんから挨拶とR I の現況報告がありました。少しだけその内容を抜粋して、お話をさせていただきます。「ロー

タリーは119年の歴史がある中で、現在の社会に一部適合しない部分が出てきたので、新しい時代に合わせて変わっていかねばならないというのが、基本的なR I のテーマである」と述べられました。「R I 会長は、来年2月にトルコ新センター設立に合わせて平和フォーラムを開催し、積極的世界平和へ一層の貢献をしていきます。ポリオについても、寄付がなかなか世界的にも集まらなくなっているが、まだポリオは終わっていません。ポリオ根絶のためにも、今後も皆さんのご協力をお願いします」とお話になりました。また、ロータリーの会員減少にも触れられ「(行動計画)に基づく(自分達の挑戦)その上で計画を立て達成することで(クラブの活性化)に繋がります。インパクトのある活動で認知度と公共イメージを向上させる事で、個々の会員の資質向上・活性化を目指し、時代に合った会員基盤拡大やクラブ多様化も検討してロータリーを育てていきましょう」とお話をされました。

次に、石坂ガバナーより地区現況報告があった後に、休憩を挟み記念講演会がありました。「歩き続けよう」～みんなで支えあう社会づくりのために～をテーマに、佐野有美さんによる実際にご自身が経験をされたお話を語られました。コーディネーター役を2020年4月に社会的養護専門情報サイト「たすけあい」を創設。同年12月に、児童養護施設や里親家庭から進学する子たちの受験費用のサポートをする団体、一般社団法人ゆめさば代表理事に就任をされた。田中れいかさんが務められました。彼女自身も7歳から18歳までの多感な時期を親の離婚がきっかけで、児童養護施設に預けられ暮らしていたそうです。

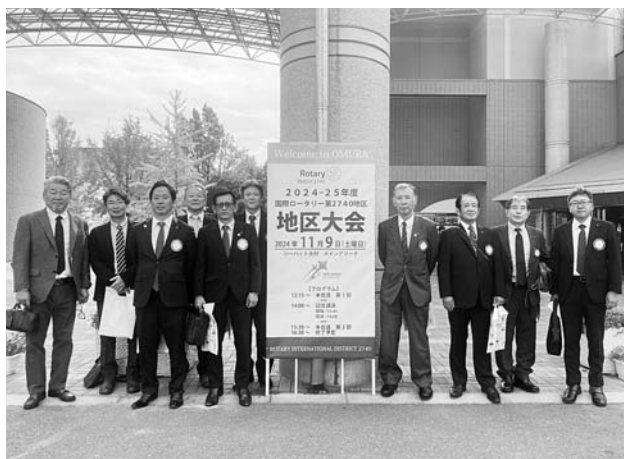
語り手の佐野有美さんをご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、生まれ付き手足がない「先天性四肢欠損症」としてこの世に生を受けました。あるのは、短い左足に3本の指があるだけです。ご両親が育てる勇気がないという理由で、生まれてからすぐに1歳半まで施設に預けられていました。その後、ご両親が面会に行った時に彼女の笑顔を見て思い返し、自分達で育てる決意をして施設から引き取り一緒に生活を始めたそうです。それから、一人でも出来る事を少しでも増やしていくために、幼い頃から壮絶な訓練を母親と一緒に日々行っていたそうです。何度も諦めかけてはお母さんから「有美ちゃんなら絶対に出来るから、もうちょっと頑張ってみよう」と励まされ、出来た時には「ほら出来た」とすごく喜んでくれたそうです。父親からも「出来るか出来ないかではな

くて、やりたいのかやりたくないのかその気持ちの方が大切だ」とチャレンジする事の大切さを教わり、幼い頃から3本の足の指で文字を書いたり、水泳も体をグルグル回転させながら泳ぐ独特の泳法を習得、高校時代にはチアリーディング部、弁論大会では優勝するなど、ハンディキャップを感じさせない活躍をしていたそうです。そんな彼女の話を聞きながら私が一番驚いたのは、そんな境遇に置かれているにも関わらず、彼女からは全く卑屈な言動や悲壮感など漂っていなかったことです。それどころか、人一倍明るく常に話しながら笑顔を振りまいていました。そんな彼女の座右の銘は「笑顔は最高のオシャレ」だそうです。洋服は似合うや似合わないがあるが、誰もが似合うオシャレは笑顔で、笑顔が似合わない人はこの世にはいない。だから、少しでも笑顔が広がるように自分から笑顔の種を蒔いていこう。という気持ちで生活をしているそうです。彼女から、今自分が出来る事を最大限に生かし、少しでも人の役に立

つ事があれば、たとえ障害を持っていても発信していく事の大切さを学びました。五体満足に生きている自分が、どれだけ恵まれているのか、今悩んでいる事や不満に思っている事など、彼女の努力や境遇に比べれば取るに足らない物だと思い、恥ずかしくなりました。彼女は2017年に結婚し、2020年には第一子となる長女が誕生して、今は一児の母親としても奮闘中です。人間やる気になれば不可能な事はない、何でも挑戦してみる事と諦めない気持ちが大切なんだと教えられた気がしました。

地区大会終了後は長崎市内に戻り、講演にあった「歩き続けよう」～みんなで支えあう社会づくりのために～のテーマに習って、福江ロータリークラブの皆さんと思案橋横丁を夜遅くまで歩き続けました。

以上で地区大会卓話を終わります。最後まで清聴いただきまして、誠にありがとうございました。



地区大会 2024年11月9日 シーハット大村